

日本語教育について

英語 A 班 真中 小田 阿部 山本 三栖 檜垣 平本 岡村 尾上 重岡

私たちのグループは外国での日本語教育について調べていきました。

日本語学習をしているオーストラリアの学生たちとメールや **skype** で連絡をとったり、三つのグループにわかれて外国での日本語教育について調べていきました。調べていくなかで疑問に思ったことや、興味をもったことについて実際に直接外国からの留学生や、その生徒たちを教えている日本語教師のかたに質問や話を聞きに行くことにしました。訪問先は近畿大学、関西外国語大学、関西国際学院です。

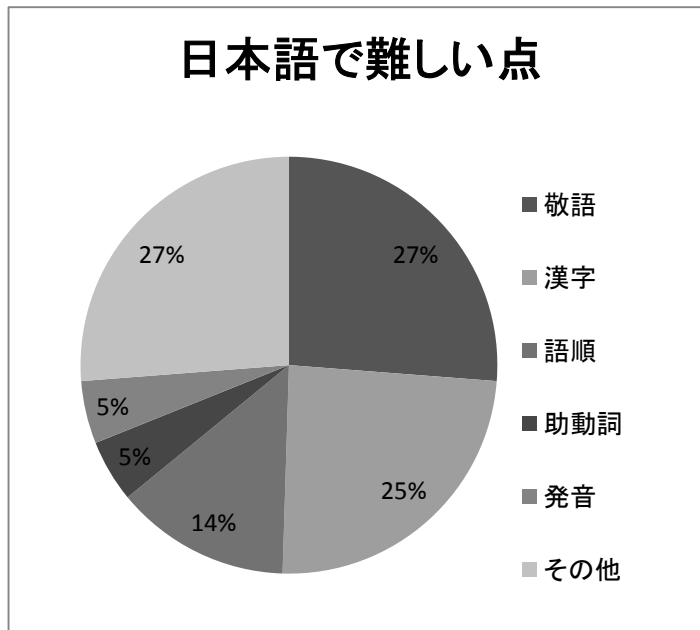


日本の教科書



関西外大

日本語で難しい点



このように、質問した結果をグラフにまとめたりしていき、中間発表用のパワーポイントを作っていました。

中間発表では内容について、論理的構造が少し曖昧で全体的に内容不足だったように思われます。また発表に際して少し準備不足な点が見られたので次の最終発表に向けてそれらの点を改善しながら調査を進めました。

エル大阪での発表を経て私たちの課題研究のよかった点と、よくなかった点がわかりました。よかった点に関しては、課題研究の着目した点がよかったこと、パワーポイントが美しかったこと。よくなかった点に関しては、自分たちの仮説が曖昧であったこと。また、調べたことからまだまだもっと深い内容へとつながっていったこと。例をあげると、アジア地域での日本語学習者の割合が高いこと、からそこには、ただただ日本のアニメーションや文化を気にいる人が多いからだけでなく、そこにはもっと各国の政策や経済が関係しているのではないか、という風に考えを発展させていくことが足りなかった点だと思いました。



発表の様子